

開成館改修設計施工業務公募型プロポーザル評価要領

1 趣旨

本要領は、開成館改修設計施工業務を実施する事業者を公募型プロポーザルにより選定するにあたり、評価基準を定めるものである。

2 評価の方法

- (1) 「開成館改修設計施工業務に係る公募型プロポーザル実施要領」に基づく参加資格の確認の結果、参加資格を有すると認められた者（以下「参加有資格者」という。）を対象に、市の関係課職員4名で構成された開成館改修設計施工業務に係る公募型プロポーザル選定委員会（以下「選定委員会」という。）において審査する。
- (2) 選定委員会は、順位決定のため、技術提案書の評価に際して技術提案審査（プレゼンテーション及びヒアリング）を行い、参加有資格者の評価点を決定し、契約候補者1者及び次順位者1者を選定する。結果については、書面で通知する。
- (3) 評価点が最も高く、かつ同点の場合は、技術提案内容の得点がより高い者を契約候補者、または次順位者とする。
- (4) 審査の項目、配点及び基準は、5による。

3 審査の日程等

詳細な日時及び場所については、別途、参加有資格者に通知する。

4 技術提案審査内容

(1) 関係者の出席

- ア プレゼンテーション及びヒアリングへの出席については、選定委員会委員及び提案者が出席するものとする。
- イ 提案者側の出席者は、配置予定管理技術者及び監理技術者を含め合計5名以内（機材操作者も含む。）とする。
- ウ 提案内容についての説明は、配置予定管理技術者又は監理技術者が行うこととする。
- エ 技術提案書の提出時に、役割及び氏名を記載したヒアリング出席者報告書（任意様式）を提出することとする。
- オ 提案者は、他者のプレゼンテーション及びヒアリングを傍聴することはできない。
- カ プレゼンテーション及びヒアリングは、ウェブ会議システムを活用したオンラインで実施する場合がある。
- キ プレゼンテーション及びヒアリング並びに選定委員会の会議は非公開で行う。

(2) 実施時間

提案者の説明時間を 20 分以内、質疑時間を 10 分以内とし、1 者当たり合計 30 分以内とする。

(3) 使用機器等

プレゼンテーションの際は、パワーポイントを使用するものとし、使用機器については、別途、対象者に通知する。

(4) 留意事項

プレゼンテーション時の説明に際しては、提出した提案書や提案書の内容を拡大したものなど、提出された提案書のみを使ってプロジェクター等を使用し行うものとし、提案書の範囲を逸脱した内容や説明、追加資料の配布、パネル、模型等の持込みは一切認めないものとする。

(5) その他

ア 企業名や個人名等の判別又は推察ができる言動をしないこと。

イ プレゼンテーションの準備に係る機器設置等に必要な時間については、(2)に記載された実施時間には含まないものとする。

ウ ヒアリング審査に関して、本要領に規定されていない事項が発生した場合は、選定委員会と事務局が協議し決定するものとする。

エ プレゼンテーション及びヒアリングについては、進行上の都合により通知する時間（開始時刻）と異なる場合は、事務局の指示に従うこと。

5 技術提案書の評価

提出された技術提案書について、ヒアリングの内容を踏まえ、委員の評価により総合的に判断を行う。

| 評価項目 | | 評価ポイント | 配点 |
|---------------|--------------|---------------------------|------|
| (1) 企業評価 | 業務実績 | ・技術力がある企業か | 5点 |
| | | ・同種、同類の業務経験があるか | 10点 |
| | 業務体制 | ・業務を実施できる人員、技術力が確保されているか | 5点 |
| (2) 技術提案内容 | 保存修理 | ・文化財保存に適している内容か | 15点 |
| | 耐震補強 | ・耐震補強の内容が適切か | 10点 |
| | 文化財の活用 | ・公開施設としての活用に配慮した内容か | 10点 |
| | 実施体制 | ・文化財の改修にあたって実施体制に配慮がみられるか | 5点 |
| | 工程管理 | ・具体的で、円滑な業務履行が可能か | 10点 |
| | 施工中の配慮 | ・周辺環境や内部見学に配慮しているか | 10点 |
| | 参考見積 | ・提案内容に対し適切な金額であるか | 10点 |
| (3) プレゼンテーション | 文化財に対する理解や配慮 | ・文化財としての理解や配慮が充分であるか | 10点 |
| 合計 | | | 100点 |

評価の着目点

※的確性：与条件との整合性が取れているか等

※創意性：文化財として保持できる範囲で、工学的知見に基づく創意工夫がされているか等

※実現性：提案内容が理論的に裏付けられており、説得力があるか等